

「家庭の日」の認知度調査結果 [担当課:こども未来課]

【調査の目的】

子どもの健やかな成長のために最も大切な場所は家庭です。ただ、多忙な日常生活を送る中で家族のありがたさや大切さを忘れてしまいがちです。そこで、昭和56年から月に1回、家族を意識する契機となるように「毎月標準として第3日曜日は家庭の日」を提唱しています。今回、「家庭の日」の認知度調査を実施、今後の参考とさせていただきます。

【調査方法】 WEBによるアンケート送信、回答

【調査対象】 ながさきWEB県政アンケートモニター390名

【回答状況】 回答数348名(回答率89.2%)

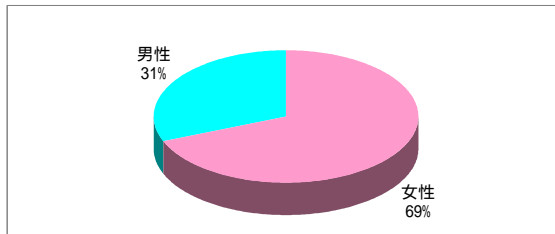
【アンケート期間】 平成27年1月19日(月)～2月3日(火)

【調査担当課】 長崎県福祉保健部子ども政策局こども未来課

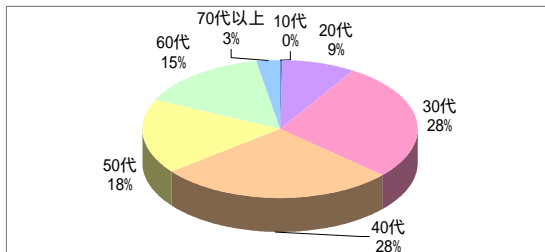
小数点以下第一位を四捨五入しているため、100%にならない場合があります。

【回答属性】

性別	女性	男性	計
人数	240	108	348
構成比	69%	31%	100%



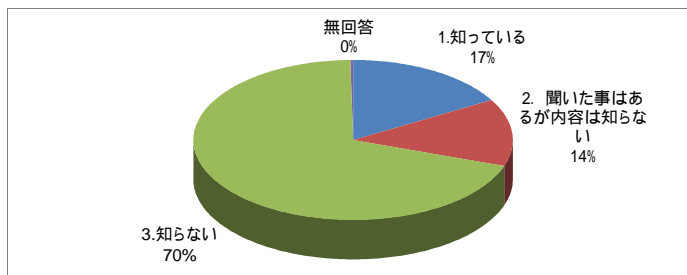
年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
人数	1	30	97	96	61	53	10	348
構成比	0%	9%	28%	28%	18%	15%	3%	100%



問1 毎月第3日曜日が長崎県の「家庭の日」であることを知っていますか。

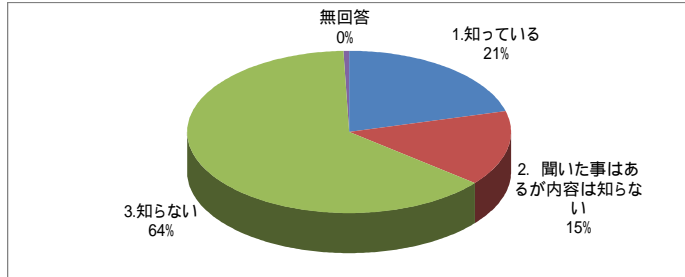
【全回答】

選択肢	1.知っている	2.聞いた事はあるが内容は知らない	3.知らない	無回答	計
回答者数	58	47	242	1	348
構成比	17%	14%	70%	0%	100%



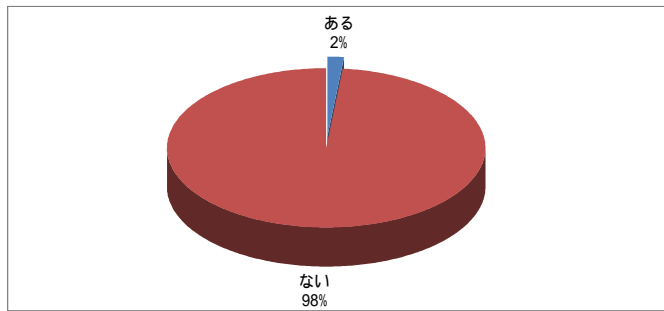
【子育て世代 20代～40代】

選択肢	1.知っている	2.聞いた事はあるが内容は知らない	3.知らない	無回答	計
回答者数	45	33	138	1	217
構成比	21%	15%	64%	0%	100%



問2 問1で「1 知っている」を選んだ方へおたずねします。「家庭の日」にちなんで、何か取組んだ事がありますか。

選択肢	ある	ない	計
回答者数	1	57	58
構成比	2%	98%	100%



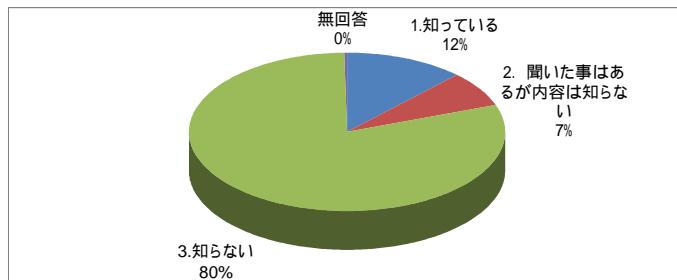
問3 問2で「1 ある」を選んだ方へおたずねします。取組まれた内容をご記入下さい。

外出や外食

問4 「家庭の日」とくとくクーポンがあるのを知っていますか。

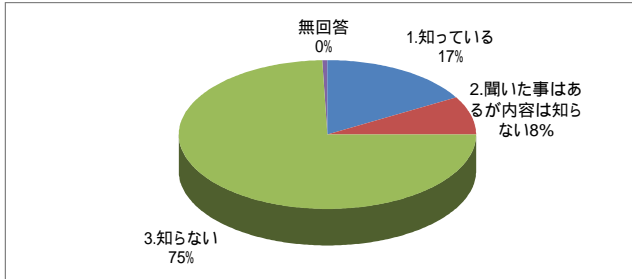
【全回答】

選択肢	1.知っている	2.聞いた事はあるが内容は知らない	3.知らない	無回答	計
回答者数	43	25	279	1	348
構成比	12%	7%	80%	0%	100%



【子育て世代 20代～40代】

選択肢	1.知っている	2.聞いた事はあるが内容は知らない	3.知らない	無回答	計
回答者数	36	18	162	1	217
構成比	17%	8%	75%	0	100%



問5 「家庭の日」に関して、ご意見があればご記入ください

【主なご意見】

家庭の日について、まったく認識がありませんでした。  
PR不足です。もうすこし家庭の日をアピールしたほうがいいです。  
全く知らなかったので、広めてほしいです。  
本来ならば家庭の日がなくても、日頃から家庭を大切に育む事が大切です。  
家庭の日、そんな日が必要ですか  
離島に住んでいますが、家庭の日とは名ばかりで、全く普及していないのが現状です。  
今まで知らなかったので、詳しく知りたい。  
とくとくクーポンについて全く知りませんでした。  
とくとくクーポンについてもっと知りたい。家族の大切さを考えるよい機会になると思います。  
とくとくクーポンは外食が多いですね。家で過ごすことが多いので、あまり意識できていません。  
家庭の日、知ってはいますが、特に意識してすごすことはありません。  
サービス業の人は日曜日にも仕事の人が多いと思います。  
私は学校からのパンフレットで知りました。ただ、認知度は低いと思います。  
主旨やどんなことをすればよいか全くわからないので、かみ砕いて広報してもらいたい。  
30年以上前からされているのですかね。認知度が低いのか、すたれてきたのか。  
業種によっては日曜日には実施は難しい。  
家族をほったらかしにして、仕事・会社を優先し、追いまわられている親父たちに教えてください。  
家族みんなで過ごすきっかけになればいいと思います。  
町内放送で「家庭の日」は知っているが、具体的にはわからないです。